

地区研修会とは

CMED 会では全国の代表的なダム現場で直接会員の意見を集約し、会の活動に生かすためや会員相互の交流、技術の研鑽を目的とした「地区研修会」を毎年開催しています。現場を見学するのはもちろん、特定のテーマについて討論を行ったり、専門家をお呼びして講演会を開催しています。

1. 開催箇所別参加状況

平成23年度は全国3地区にて「地区研修会」を実施しました。

地区	開催地	開催期間	参加者数
北海道	夕張シューパロ	7/7～7/8	31
中部	浅川ダム	11/10～11/11	35
中国四国	湯西川ダム	10/6～10/7	25

2. 討議内容

各地区では主に下記3項目について討議しました。

- 1) ダムにおける止水技術について
- 2) 海外でのダム工事について
- 3) 常任幹事会に求めること

(討議の内容については「ダム工事総括管理技術者会ホームページ、会員専用コーナー」に掲載)

3. 講演会

1)北海道地区：為沢長雄 (独)水資源開発機構上席審議役
「ダムにおける危機管理について」

2)中部 地区：山口嘉一 (独)土木研究所 上席研究員

「ダムの安全管理と基礎グラウチングの最近の動向」

3) 中国四国地区：吉田等（財）ダム技術センター研究第一部長
「ダムに関する2、3の話題」

4. 平成24年度開催方針

地区研修会は、討議を通してCME D会員の意見を集約し、常任幹事会活動に反映させるとともに、現在の現常任幹事会活動の内容・成果等について会員の理解を深めることを主な目的とする。

来年度についても今年度と同様の方針で開催することとしました。

* 常任幹事会にて全国より開催現場を3箇所選定して開催する。選定に際しては、工事の進捗率、注目される工法等を参考とし、代表的な現場とする。

* 開催時期は6月中旬より11月上旬を目途に設定する。

* 常任幹事会により魅力有る講師を選定し、全会場で講演会を開催する。

* 常任幹事から開催場所毎に担当のリーダーを選出し、当該地区研修会を円滑に進行させる。

* 可能な限り打設状況が見学できるよう、時間割等の事前調整を実施する。

* 討議の時間が十分に取れるように時間配分を予定し、合同幹事会で報告して調整を行う。

* 討議会場では全員が討議に参加できるレイアウトとする。

* 参加者全員の意見が得られるような討議の進行を実施する。

* 意欲ある人に門戸を広げる目的から、希望があれば非会員の聴講も可能とする。

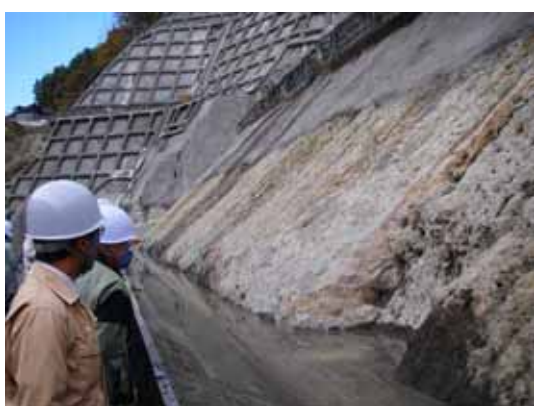
5 . 現場研修状況



現場見学状況 夕張スーパーダム



討議状況 夕張スーパーダム



現場見学状況 浅川ダム



講演状況 浅川ダム



講演状況 新内海ダム



討議状況 新内海ダム